

「矢祭子ども司書」の資格を獲得した七名の君たちへ

みなさん、とうとう子ども司書のカリキュラムをすべてこなして、今日という日を迎えましたね。カリキュラム一だけでも十六コマもあり、カリキュラム二も六コマあります。この九カ月間、よく頑張りましたね。

他の人が遊んでいる土曜日や日曜日に、この講座を受けていたのですから、頑張り屋の自分をほめてやってください。

図書館の司書がどんな仕事をしているのか、いろいろ学びましたね。さらにおはなし会のやり方やビブリオバトルの実践、俳句の詠み方の学びもありましたね。

図書の分類の仕方など、図書館から自分で読む本を借りるだけでは気づかなかったことを、たくさん学びましたね。そうした学びは、本の読み方を深いものにするでしょう。

誰もが受ける学校の授業以外の、長期にわたるこの講座に挑戦してカリキュラムを全うした経験は、これからの長い人生の中でぶつかる様々な壁を逃げないで乗り越える勇気を生み出す原点になるに違いありません。

その意味で、今日という日は、新しい人生の門出の日だと言えるでしょう。

おめでとう！

はるか東京から、拍手を送ります。

令和三年二月二〇日

ノンフィクション作家 柳田 邦男